

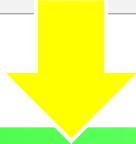


杉中フライド アクションガイド



【時代が求める教育】

教育基本法 教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成。
 → [学校の使命] 現実社会のなかで主体的・協働的に行動し、新たな価値を生み出していく力の育成。

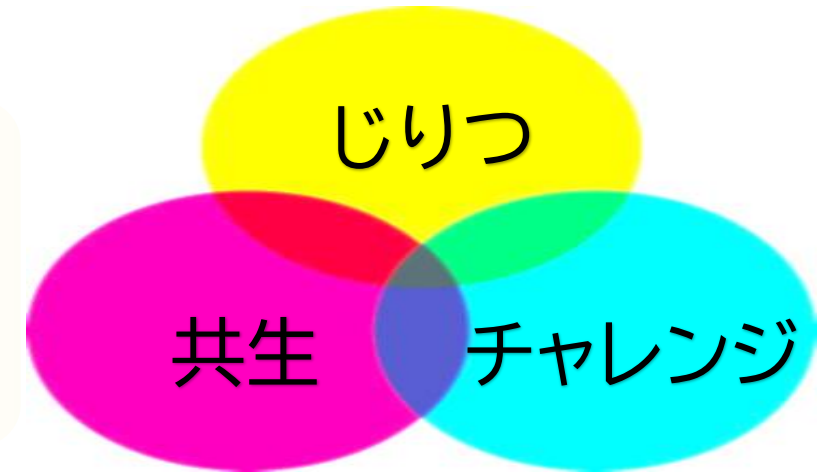


実力のある大人の育成に向けて

〈めざす学校像〉 「だれもが誇れる学校」 ～自信と信頼に満ちた学校～

〈学校教育目標〉 「自立・自律的(じりつ)に物事を考え行動し、他者と共生し、何事にもチャレンジできる生徒の育成」

- 〈めざす生徒像〉
- (1)自ら学び、考え、行動できる生徒(自立・自律)
 - (2)仲間とともに学び、考え、行動できる生徒(共生)
 - (3)勇気をもってチャレンジできる生徒(チャレンジ)



教育目標	身につけたい力	Keyword	ステップ 1.0	ステップ 2.0	ステップ 3.0
じりつ	自ら学び、考え、行動する力	やりきる	与えられた課題が自分のやるべき課題であることを理解して、取り組むことができる。	与えられた課題だけでなく、自ら課題を発見して、その課題に取り組むことができる。	自分にとっての課題を途中で投げ出すことなく最後まで取り組み続けることができる。
		みきわめる	いま、自分が取り組んでいる状況を理解して、目に見えるものへ表現(可視化)することができる。	いま、自分が取り組んでいる状況を理解した上で、進行状況を管理・調整することができる。	現時点まで取り組んできたことを振り返り、次の改善へ生かすことができる。
共生	仲間とともに学び、考え、行動する力	みとめる	自分と相手に違いがあることを理解して、実際の「違い」を認めることができる。	相手に対して自分から声をかけるなど、積極的にかかわることができる。	お互いに違いを指摘し合いながら、よりよくなっていくことができる。
		ささえる	相手の困っていることに気づき、その困っていることを一緒に考えることができる。	相手に困っていることを伝え、その困っていることを一緒に考えてもらうことができる。	お互いに苦手なところを補い合い、得意なところを生かし合うことができる。
チャレンジ	勇気を持ってチャレンジする力	しんじる	自分の好きや得意を見つけて、すすんで取り組むことができる。	自分の嫌いや苦手なことでも、克服するために取り組むことができる。	自分の好きや得意、嫌いや苦手を理解しながら、現時点でのベストに向かって挑戦することができる。
		たかめる	自分の長所や短所を理解して、目に見えるものへ表現(可視化)することができる。	自分の長所や短所を理解した上で、自分の成長のために必要な挑戦に臨むことができる。	現時点まで挑戦してきたことを振り返り、自分の変化や成長を知り、次の挑戦へ生かすことができる。